

ペ
ン

HIROSHIMA



2015(下)

表紙 絵

ヨツトハーバー

迫田 勝昭

昨年、台中市を訪問した時、高雄の観光に行くことにしました。
台中から高雄へは新幹線に乗りましたが、台湾の新幹線は日本の新幹線
をそのまま導入していく、台中から高雄までかなり時間がかかります。
高雄の港から船で海鮮料理を食べに行き途中で見つけたヨツトハーバー
を絵にしました。



◆扉 江川 政昭
◆ギャラリー 上田由美子
足立 柳子
落田 克二
赤松 和彦

◆表三

ペ ン
HIROSHIMA
2015(下)



広島ペンクラブ



『目 次』

馬耳爽風……「繩文倭人の曙」（2）

列島繩文倭人と半島繩文人

長谷川是求……ウイスキー雑感

花井 隆爾……夏目漱石と横山大觀

福田 康彦……バスの来ないバス停

前田 和美……スーパーウーマン

舛井 寛一……回想 山田節男市長（下）

松村 誠……現代学生百人一首

松本 忠之……東京裁判

松本 洋二……少年、米の味を知る

丸子ようこ……春よ 来い！

三上寿磨子……惜別の詩

務中 昌己……バレンタインデー異聞

山口 隆子……これも家庭菜園？

山下 江……生物学的寿命の半分を生き抜いて1誕生

山本 修……偉大なる幻の母（その二）

吉村 良哉……メガネ

渡上 尚……冷たい風が通り過ぎた暑い夏（三）



板倉 昭子	……	遺稿	八月六日の記憶	30
川堀 耕平	……	遺稿	龍馬の暗殺	31
赤松 南風	……	関釜連絡船・興安丸	32	
堀江 薫子	……	特別寄稿	ブラジル人はしたたか	33
渚	……	特別寄稿	忘れられない人——ある移民の生涯	34
足立 柳子	……	樹々をめぐつて	35	
荒井 輝雄	……	男を用意してください	36	
有田 博司	……	「妙言」	37	
石井 康隆	……	もう一つの人生	38	
伊藤 秀輔	……	屋久島の悠久の森	39	
稲田 公子	……	山代一揆	40	
井上 哲	……	「かき船」移転問題について	41	
今泉ただし	……	まどううてくれ	42	
今田 進	……	大柳さんと濁酒 <small>(じよしゆ)</small>	43	
江川 政昭	……	ゴッホの自画像	44	
袁葉	……	統・国境線	45	
大谷 育平	……	宰相の教養(2)大平正芳	46	
小笠 邦久	……	硫黄島(その六)	47	
小野 文孝	……	腹ふくるるわざ	48	
覧義之	……	にごりえのこころ	49	



梶矢 文昭	……昭和二十四年のある市民からの伝言	50
梶川 咸子	……喜寿の同窓会	51
亀井 一夫	……何事もほどほど	52
北川 建次	……被爆七十周年によせて	53
切明千枝子	……ベンクラブの原点	54
久保田秀男	……二度命をもつて——広島の原爆と阪神大震災	55
久保田靖子	……葉書	56
久村 敬夫	……決断	57
桑原美紀子	……口中調味考	58
児玉 光楨	……広島市長の辞職勧告決議案について	59
坂本 善子	……昭和の夏	60
迫田 勝明	……不惑	61
生和 秀敏	……国立大学の三層構造	62
世木田寛子	……科学する心	63
高崎 宗利	……節目の思い出と裏話	64
高橋 昭三	……里の秋	65
太刀川 級	……稗田阿礼の推理物語『古事記』 解決編③	66
田中 泉	……松陰神社と豪徳寺と招き猫	67
田中 博	……児童に戦時中のことを話す	68
田中 康夫	……旅ゆけば：（23）「マッサン」の小京都	69



寺尾 邦昭	70	危険ドラッグ所持は免停
土井田 泰	71	マスコミの偏向を糾す（六）
夏目 康文	72	十二歳の私は飢えていた
難波 紘二	73	飯島先生（その十一「怪物」）
新川 貞之	74	県美術展覧会を思う
新本 稔	75	ブラジルに想いをはせて
西村 哲郎	76	六十五歳の手習い、句を作る
新田 和雄	77	ぱろぱろ地先
渡辺 玲子	78	カフエ（6次元）の集い
富沢 佐一	79	ああ、礼儀作法
森田 繁昌	80	「朝の体操の時間です」
上田由美子	81	記憶の中の橋
梶 杏子	82	偲ばない会
広島ベンクラブ2015年後期体制	83	
編集人記	84	
次号原稿の案内	85	
広島ベンクラブ規約	86	